

2023 年度 特定非営利活動法人札幌いちご会 総会

日時：2023 年 6 月 23 日（金）13：30 より

場所：札幌いちご会事務所

1 開会

2 理事長あいさつ

3 議長及び議事録署名人選出

4 議案審議

第 1 号議案 2022 年度事業報告（NPO・ヘルプステーションいちご）・・・・・・・・ p 2～9

ヘルプステーションいちご 2022 年度 給付金・総時間数一覧・・・別紙

質疑応答

第 2 号議案 2022 年度収支決算報告（NPO・ヘルプステーションいちご）・・・・別紙

2022 年度会計監査報告（NPO・ヘルプステーションいちご）・・・・別紙

質疑応答

第 3 号議案 役員の改選

5 議長退任

6 閉会

2022年度 NPO 法人札幌いちご会 事業報告書

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

1 事業の成果

- 2022年度、札幌いちご会は45周年になった。50周年までやりたいと思っているが、体力がつかどうか心配だ。私は仕事の繰り返しで、うつ病になってしまった。「病院のはしごをしていた」と言っても過言ではないくらいだ。でも、色々な病院に行くと医学の発達を感じた。看護師さん達も落ち着いて語り掛けて下さったり、ケアも上手かった。胃カメラの発達には驚いた。中々障がい者は健康診断をすることは難しい。しかしどこの病院がどんな優れた医療機器を持っているか知ることが出来た。今年は笑ってヘルパーさん達がたくさん来て下さるのでありがたいことである。
- 障がい当事者が自身の生い立ちや生活について複数の大学で講義を行い、障がい者理解の促進をすることができた。
- 当事者相談の実施によって障がい当事者が地域生活を見つめ直すことや自立生活を始めるきっかけ作りができた。
- ボランティア活動については、2021年度に引き続き、障がい当事者の他に地域の方が参加するなど、障がいの有無に関係なく、各々が目的や目標をもって継続して通うことができた。また幅広い交流を重ねることで、他の地域活動にも意欲的に参加するきっかけにもなった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

特定非営利活動法人札幌いちご会

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
各種の講演会、講習会、研究会等の開催	① 講師、アドバイザー派遣 障がい当事者講師派遣 ※各報告書をHPや「いちご通信」等に掲載発信	(A) 10月5日、2月3日 (B) 北海道科学大学、ZOOM (C) 2人	(D) 学校、団体、一般市民他 (E) 延べ 150人	5,300

<p>障がい者の社会参加や自立促進のための障がい者自立活動センター、サロン、サークル等の開催運営事業</p>	<p>①障がい者自立活動センター設置運営事業 障がい当事者（家族を含む。）からの相談支援（障害当事者相談員による相談） ア、来所者への相談 イ、電話・メール等による相談</p> <hr/> <p>②「いちご通信」発行事業 ア、定期発行 年3回 （各種報告書等と兼ねる。） イ、臨時号の発行 年1回</p> <p>6月号(215号) 主な掲載記事： ・「札幌市の重度訪問介護の支給量決定について」他</p> <p>10月号(216号) 主な掲載記事： ・「会員の皆様へ いちご通信発行休止のお知らせ」</p> <p>2月号(214号) 主な掲載記事： ・「札幌市への要望書～若い障がい者達に夢はあるのか～」</p> <p>臨時号 主な掲載記事： ・「喜びを見出すためには」</p>	<p>(A) 通年 (B) 札幌市内、外 (C) 1名</p> <hr/> <p>(A) 6月10日発送 (B) 事務所 (C) 延べ10名</p> <p>(A) 10月10日発送 (B) 事務所 (C) 延べ10名</p> <p>(A) 2月10日発送 (B) 事務所 (C) 延べ10名</p> <p>(A) 1月10日発送 (B) 事務所 (C) 延べ10名</p>	<p>(D) 障がい当事者、当事者家族、障がい者施設事業者 (E) 延べ6名</p> <hr/> <p>(D) 一般市民・障がい当事者 (E) 1050 通発送</p> <p>(D) 一般市民・障がい当事者 (E) 1050 通発送</p> <p>(D) 一般市民・障がい当事者 (E) 1050 通発送</p> <p>(D) 一般市民・障がい当事者 (E) 6,200 通発送</p>	
<p>ボランティア活動の促進に関する事業</p>	<p>① 障がい者ボランティア等の受け入れ 随時 （中間的就労支援的活動） 寄付を受けた書き損じ葉書や切手の仕分、分類等作業（単純作業）へ参加</p>	<p>(A) 通年 (B) 事務所 (C) 3名</p>	<p>(D) 精神障がい者、知的障がい者、一般市民等 (E) 延べ 280名</p>	
<p>障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい者福祉サービス事業</p>	<p>指定居宅介護事業所及び重度訪問介護事業の運営</p>	<p>(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 10名</p>	<p>(D) 居宅生活を送っている障がい者 (E) 7名</p>	<p>31,280</p>

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく移動支援事業	指定事業所の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 10名	(D) 居宅生活を送っている障がい者 (E) 7名
---	----------	-------------------------------	------------------------------

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額(単位: 千円)
物品切手等斡旋及び販売	ア 物品販売事業 イ 切手等販売事業	(A) 通年 (B) 当事務所 (C) 3名	1,358

1. 主な活動

5月	13日	NHK『バリバラ（バリアフリー・バラエティー）』の取材を受ける
6月	10日	いちご通信 215号（2022年6月号）発行
	17日	NPO法人札幌いちご会 2022年度第1回理事会を開催
9月	9日	NPO法人札幌いちご会臨時総会を開催
	26日	札幌市長へ要望書「若い障がい者達に夢はあるのか」を提出
10月	10日	いちご通信 216号（2022年10月号）発行
11月	8日	NPO法人札幌いちご会臨時理事会を開催
	24日	法人ホームページがリニューアルされる
	29日	札幌市から要望書への回答がくる
12月	9日	共同通信社から『子育てについて』の取材を受ける
1月	15日	札幌いちご会が設立46周年を迎える
2月	1日	歩道の点字ブロックが剥がれていた件で、札幌市西区土木センターへ電話をかける
	3日	NPO法人きなはれの職員向け講習にて講演『自立生活への歩みとその後の歩み』をおこなう
	7日	歩道の点字ブロックが剥がれていた件で、NHKの取材を受ける
	9～11日	アメニティーフォーラム in 滋賀に出席
	21日	札幌介助研究会の会合をおこなう
3月	13日	読売新聞の取材を受ける
	28日	札幌介助研究会の会合をおこなう
	29日	『障がい者の子育て』についてSTVの取材を受ける
4～3月	ピアカウンセリング、相談 計 10件（延べ件数）	
4～3月	ボランティア活動 参加者 計 280名（延べ人数）	

2. 小山内講師派遣活動

10月5日・2月3日 北海道科学大学にてZOOM講義

3. 会員（2023年3月31日時点）

賛助会員A	672名（うち年度中の納付者266名）
賛助会員B	52名（うち年度中の納付者26名）
贈呈	244名
サポーター	25,052名
正会員	10名

4. NPO法人に関わる事業における収入（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 会費の納入

賛助会員A	838,000円
賛助会員B	523,000円
正会費	9,000円
合計	1,370,000円

(2) 寄付物品販売等の収入

切手類（書き損じ葉書等で得た商品の販売）	1,250,659円
バザー一品等の販売（法人設立以前の書籍含む）	2,846,260円
合計	4,096,919円

(3) 寄付物品経費利用内訳

支払い手数料（書き損じ葉書交換手数料）	440,490円
通信費（いちご通信、いちご通信臨時号、他発送）	410,596円
合計	851,086円

※2022年1～12月の書き損じ葉書寄付枚数 56,407枚
 （官製はがきの種類は5～62円となっています。）

これらの葉書等は郵便局で新品の切手や葉書などに交換し、(2)のとおり商品として販売収入として経理した。

(4) 主な寄付金（2022年4月1日～2023年3月31日）

大口寄付（5万円以上）

受取月日	氏名	金額
2022年4月	T.Y	100,000円
2022年9月	O.K	200,000円
2022年9月	K.M	100,000円
2022年11月	S.T	300,000円
2023年1月	N.T	100,000円

5. その他の事業の収入（2022年4月1日～2023年3月31日）

切手類販売（買受による仕入れ）	1,234,844円
買受（仕入）手数料（郵便局との委託契約による）	134,873円
書籍販売（おしゃべりな足指）	16,604円
合計	1,386,321円

1. 事業

- ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、居宅介護・重度訪問介護
- ・介護保険法に基づく、訪問介護・介護予防訪問介護事業
- ・移動支援事業

(1) 届出

- ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、居宅介護・重度訪問介護
2016年7月29日
- ・介護保険法に基づく、訪問介護・介護予防訪問介護事業
2016年7月25日
- ・移動支援事業
2016年10月28日

(2) 組織

ヘルパーステーション いちご
 管理者：小山内美智子
 サービス提供責任者：茶木律子

職員

2022年4月1日		2023年3月31日	
常勤	非常勤	常勤	非常勤
6	8	3	8

➤ 入退職経過

<4月>

入職： 小山内大地・茶木律子

退職： 齊藤友希菜

<5月>

退職： 照井茜

<6月>

入職： 長谷川美鈴（非常勤）

<8月>

退職： 小山内大地・長谷川美鈴（非常勤）

<10月>

退職： 小倉菜穂子（非常勤）※2023年4月からヘルパーに再登録していただく。

<11月>

入職： 山下文子（非常勤・事務員）

<12月>

退職： 土屋法子（非常勤）・土門留美

<1月>

入職： 鈴木由香（非常勤）・中屋敷雪絵（非常勤）

<3月>

入職： 執賀健太（非常勤）

➤ 2023年度の入職者（予定含む）

- ・5月入職　　： 齋藤裕（非常勤）
- ・6月入職　　： 大浦賢
- ・6月入職　　： 長谷川真希子（非常勤）
- ・6月入職　　： 高平沙奈（非常勤、事務員兼ヘルパー）
- ・7月入職予定： 大月将司（サービス提供責任者候補）
- ・7月入職予定： 中川哲宏
- ・8月入職予定： 竹ヶ原麻央（サービス提供責任者候補）

（3）サービス提供

別紙参照

（4）受領金額

別紙参照

2022年度 給付金・総時間数 一覧

月(営業日数)	給付費総額(円)	内訳(追加賃金(円))	移動支援費(円)	利用者負担額(円)	総額(円)	1人1日の提供時間数	O	Y	S.E	I	T	E	S.K	N	列3	列4	列2
4月(30日)	25,591	6,534		9,300	34,891	904.5	680	73.5	103.5	25.5			3.5	10	8.5		
5月(31日)	5,671,388	1,211,491	7,299	9,300	5,687,987	880.5	680	30	103	40.5			6	10	11		
6月(30日)	2,445,492	522,828	5,873	9,300	2,460,665	742.5	556	25.5	80	52.5	8		10	10.5			
7月(31日)	2,238,420	479,515	19,932	9,300	2,267,652	747.5	551.5	32.5	71	76	6.5		10				
8月(31日)	2,428,309	519,296		9,300	2,437,609	745	511	26	105	76	8		10	9			
9月(30日)	2,211,932	472,226	11,747	9,300	2,232,979	677.5	486	34.5	95	44	8		10				
10月(31日)	2,105,949	506,685	23,677	9,300	2,138,926	625	415	29	115	45	11		10				
11月(30日)	2,028,764	488,196	20,644	9,300	2,058,708	598.5	390.5	32	100.5	45	20.5		10				
12月(31日)	1,981,742	476,917	7,299	9,300	1,998,341	585	385.5	32	94.5	47	16		10				
1月(31日)	2,031,259	488,799	11,747	9,300	2,052,306	590.5	403.5	47.5	96	33.5			10				
2月(28日)	2,081,974	196,032	21,897	9,300	2,113,171	608.5	415	57	78.5	44			10	4			
3月(31日)	2,225,197	840,659	29,369	9,300	2,263,866	651	395.5	110	94	41.5			10				
総計	27,476,017	6,209,178	159,484	111,600	27,747,101	8356	5870	530	1136	452	197	9.5	120	43	0	0	0

参考様式（法第28条第1項）

2022年度 活動計算書
2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで
特定非営利活動法人札幌いちご会
(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	9,000		9,000
賛助会員受取会費	1,361,000		1,361,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	2,788,786		2,788,786
寄付物品	4,954,181		4,954,181
3 受取助成金等			
受取民間助成金	335,000		335,000
4 事業収益			
切手等販売事業収益		1,386,285	1,386,285
ヘルパー派遣売上	28,130,392		28,130,392
5 その他収益			
雑収益	1,200		1,200
有価証券分配金	67,846		67,846
受取利息	360		360
経常収益計	37,647,765	1,386,285	39,034,050
II 経常費用			
(1) 事業費			
役員報酬	2,700,000		2,700,000
給料手当	21,512,834	120,000	21,632,834
賞与	1,010,111		1,010,111
退職金	410,000		410,000
通勤手当	410,529		410,529
法定福利費	2,594,969		2,594,969
福利厚生費	51,900		51,900
接待交際費	29,513		29,513
会議費			0
旅費交通費	672,118		672,118
外注費	561,707		561,707
広告宣伝費	440,550		440,550
通信費	893,645		893,645
消耗品	603,828		603,828
事務用消耗品	21,063		21,063
修繕費	25,300		25,300
水道光熱費	329,392		329,392
諸会費	75,257		75,257
支払手数料	1,700,528		1,700,528
車両費	238,467		238,467
地代家賃	1,782,000		1,782,000
賃借料	15,048		15,048
保険料	241,990		241,990
寄附金			0
租税公課	10,990		10,990
減価償却費	118,836		118,836
研修研究開発費	17,500		17,500
燃料代	97,662		97,662
売上原価		1,238,732	1,238,732
ボランティア活動費			0
雑費	15,350		15,350
(2) 管理費			
役員報酬	900,000		900,000
給料手当			0
支払手数料	2,343,447		2,343,447
水道光熱費	114,312		114,312
地代家賃	594,000		594,000
経常費用計	40,532,846	1,358,732	41,891,578
当期経常増減額	△ 2,885,081	27,553	△ 2,857,528
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
特別損失（固定資産除却損）			0
経常外費用計			
経理区分振替額	27,553	△ 27,553	
税引前当期正味財産増減額	△ 2,857,528	0	△ 2,857,528
法人税、住民税及び事業税	70,000		70,000
当期正味財産増減額	△ 2,927,528	0	△ 2,927,528
前期繰越正味財産額	92,759,411		92,759,411
次期繰越正味財産額	89,831,883		89,831,883

第3号議案 役員改選

提案事項

1. 定款第15条に基づき、役員の改選をおこなう。

役員候補

理事 (現)	小山内 美智子
理事 (現)	永島 勝章
理事 (現)	小倉 菜穂子
理事 (現)	長谷部 尚子
理事 (新)	金田 博之
監事 (現)	白戸 一秀
監事 (現)	光増 昌久

2022 年度監事監査報告


このことについて、定款第 14 条 第 5 項 第 2 号により監査を実施しましたので報告します。

記

- 1、実施年月日 2023 年 6 月 23 日
- 2、監査内容 2022 年度会計全般及び財産状況
- 3、監査結果 会計及び財産について、収支証拠書類、諸帳等、預金帳等について監査した結果概ね適正に処理及び財産の保全が図られていたことを確認しました。

特定非営利活動法人 札幌いちご会

監事

光増昌久 

監事

白戸一秀 